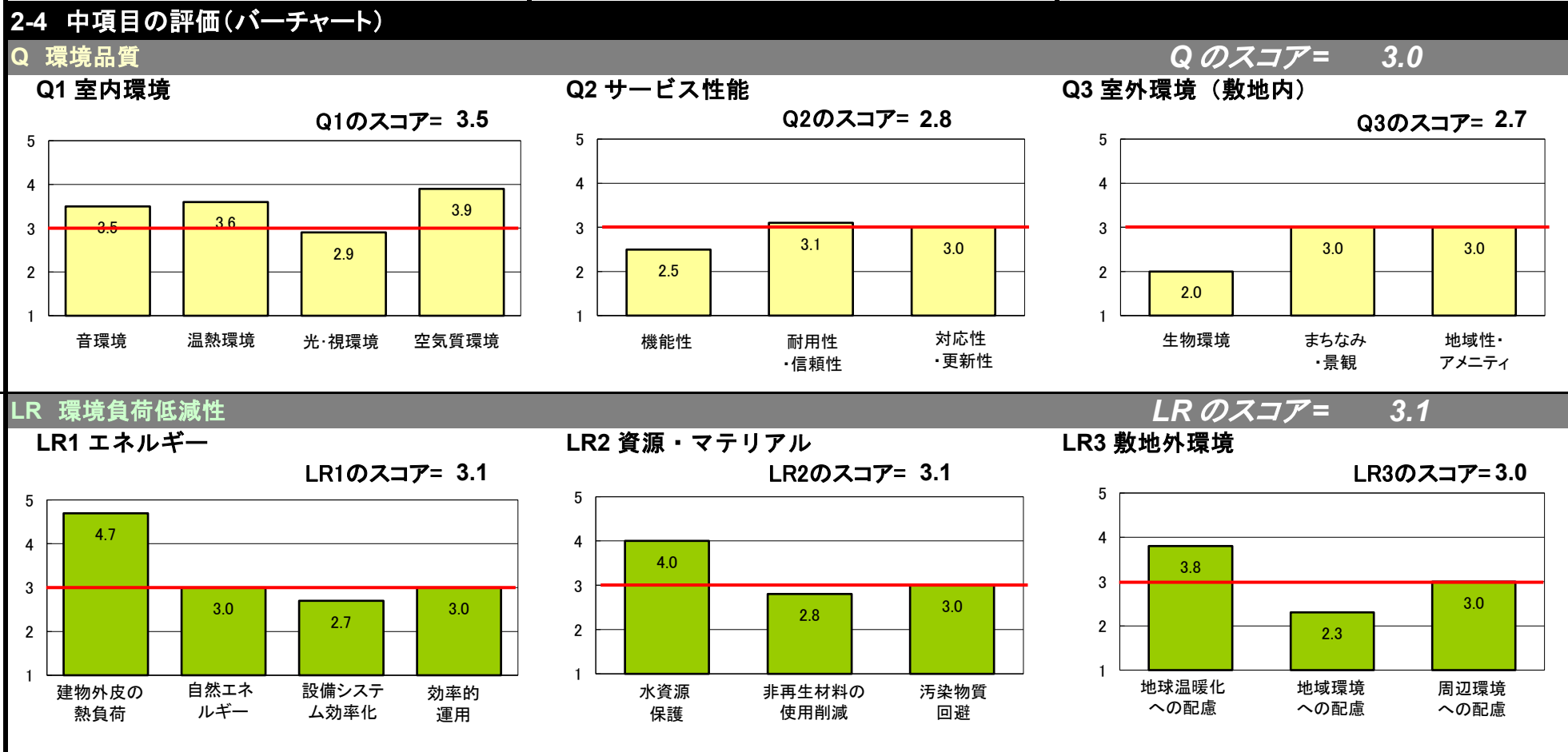
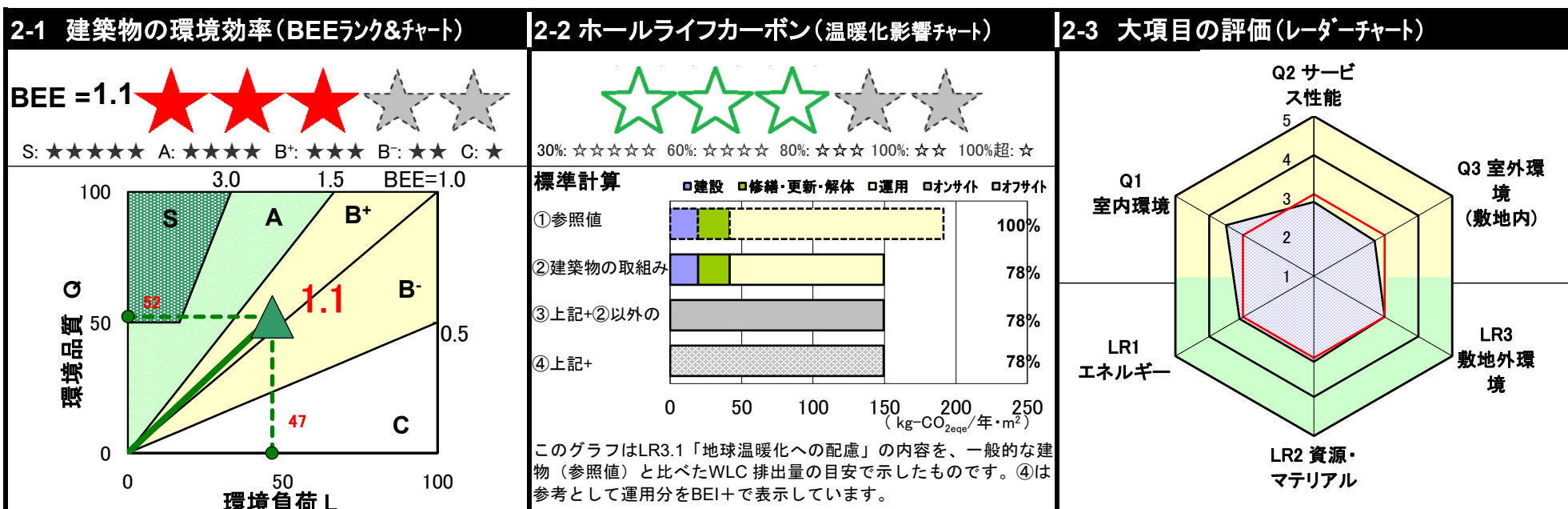


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)パレスホテル建替計画 (客室棟・共用棟)	階数	地下1F、地上4F
建設地	足柄下郡箱根町仙石原字イタリ1245番 3、1245番368、1245番838、1245番400の 一部	構造	RC造
用途地域	第二種低層住居専用地域、 法22条指定区域	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年12月 予定	評価の実施日	2026年4月30日
敷地面積	12,916 m ²	作成者	株式会社三菱地所設計
建築面積	5,333 m ²	確認日	2026年4月30日
延床面積	11,222 m ²	確認者	株式会社三菱地所設計



3 設計上の配慮事項		
総合 ホテル施設の設計の中で、快適な室内空間および建物の長期的な機能維持に配慮した建築計画とする。		その他 —
Q1 室内環境 建物外皮の熱負荷を抑え、優れた外皮性能を達成する。 昼光制御により、必要に応じた明るさを確保できる室内設計とする。	Q2 サービス性能 客室のスペースを広く設計し、部屋の利用時に自由度の高い設計とする。 更新必要間隔の優れた外装材・配管材を使用し、建物の長寿命化を図る。	Q3 室外環境(敷地内) —
LR1 エネルギー 建物外皮の熱負荷を抑え、優れた外皮性能を達成する。	LR2 資源・マテリアル 節水型器具を使用し、水資源の保護を図る。 躯体から仕上げ材の分別を容易化し、解体時の資源再利用に配慮する。	LR3 敷地外環境 高効率機器の使用により、建物運用時の温室効果ガスを削減する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。

■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される